

結成20周年  
新たな大躍進  
に向け出発!

# 月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043 (222) 7207 番  
2000.1.4 No. 5070

1月8日(出) 13時 / 労働者福祉センター

# 団結旗開きを集まろう

21世紀への新たなスタート!

二〇世紀最後の年、二〇〇〇年を迎え、われわれ動労千葉は、これまでの二〇年間の闘いの中で培ってきた持てる力を振り絞り、新たな世紀、新たな二〇年を目指して全力で闘いぬこう!

昨年九九年は、新安保ガイドライン関連法の強行成立により日本が「戦争をする国」へと大きく転換し、産業再生法により国家の承認のもとに労働者のクビが好き勝手に切られるという、戦後五〇年間の社会のあり方が一八〇度転換するという年だった。

しかし、こうした激動の年の中で動労千葉は、闘う労働組合の全国ネットワーク運動を三組合共闘で大きく発展させ、さらに大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉をつくりあげるための新たな体制を構築するという、大きな成果をかちとってきた。

そして、二〇〇〇年。勝利の展望を切り開く年にしよう! 新安保ガイドライン粉砕! 一〇四七名の解雇撤回! 国鉄闘争勝利! JR総連解体! 組織拡大へ全力で闘いぬこう! 新動力車会館の建設をかちとろう!



旧年中のご支援・ご協力に心からお礼申し上げます。本年も、不当労働行為の根絶、平和と人権・民主主義を守り、全面解決実現に向け全力で闘います。

〒080-0015 北海道帯広市西5条南10丁目29  
国労帯広支部 執行委員長 森田 宏道  
国労帯広闘争団 団長 馬淵 茂

闘春 全国から連帯・激励の年賀状ありがとうございます!



謹賀新年

旧来のご厚情に感謝し、本年の皆さまのご多幸を祈ります。昨年は反弾圧、側面争議、不安定雇用労働者の救済を懸念するJAMと決別し、従来の闘う路線を継承していくことになりました。港合同総体で局面を切り開くべく奮闘する決意です。今後とも変わらぬ御指導、御鞭撻を御願ひ申し上げます。

二〇〇〇年 元旦

大阪市港区南市岡三六一一六  
大和機械港合同 田中機械支部  
委員長 大和田幸治  
闘争委員 一 同



〒920-0064 金沢市南新保町ハ41-4



大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!